

「奈良県女性の輝き・活躍促進計画」の達成状況概要

こども・女性局女性活躍推進課

I 成果指標（アウトカム）

全 8 項目中、参考指標を除く 6 項目については、改善が進んだが、目標には達成しなかった。

目標未達ではあるものの、計画期間中に各項目について概ね改善が進んだ。

上昇した主な指標

- ・ 固定的な性別役割分担意識に肯定的な人の割合

H26 年度 49.6% → R 元年度 42.9%（目標値 40%（R 元年度））

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という固定的性別役割分担意識に肯定的な人の割合は、前回調査に比べ 6.7 ポイント減少。

- ・ 女性の就業率（25～44 歳）

H22 年度 61.4% → H27 年度 67.8%（目標値 70%）

H27 時点で全国平均 72.6%に比べて 4.8 ポイント低く、依然として全国最下位であるが、5 年間で 6.4 ポイント増加した。

II 行動指標（アウトプット）

全 45 項目のうち、目標達成が 12 項目、改善が 19 項目となり、半分以上の指標が上昇した。

上昇した主な指標

- ・ 県職員の管理職における女性の割合（課長補佐級以上）

（医療関係職員、教育委員会、県警を除く）

H27(4/1) 10.9% → R2(4/1) 15.1% → R3(4/1) 16.5%（目標値 15%）

R2 年度に目標値を達成。

- ・ 県男性職員の「育児参加のための休暇」取得率

H26 年度 32.0% → H30 年度 36.5% → R2 年度 65.9%（目標値 80%）

年々増加傾向にあるが、目標にはまだまだ取り組みの推進が必要。

- ・ 男女共同参画計画策定市町村数

H27 年度末 12 市町(策定率 30.8%) → R2 年度末 17 市町村(策定率 43.6%)

(目標値 20 市町村)

令和元年度に天川村、十津川村の計画策定を支援し、2 村増加。

- ・ 女性の職業生活における女性の推進に関する法律第 6 条第 2 項に規定される推進計画策定市町村数

H27 年度末 0 市町 → R2 年度末 15 市町(策定率 38.5%)

(目標値 20 市町村)

男女共同参画計画と一体策定となるよう市町村に働きかける。

(参考) 県内市町村における令和 2 年度男女共同参画推進状況

- ・ 市町村職員の管理職における女性の割合（課長補佐級以上）（教育職除く）

H27(4/1) 22.4% → R2(4/1) 28.5% → R3(4/1) 29.1%

女性の管理職は年々増加傾向。